

長田中 学校だより

元気発信感動ながた



第4号 令和5年4月11日発行
 金沢市立長田中学校
 Email nagata-j@kanazawa-city.ed.jp
 学校ホームページURL
<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/nagata-j/>

* 学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

新年度が始まり今日で3日目です。1年生のみなさんは入学式からずっと緊張の連続で、ずいぶん疲れたのではないのでしょうか。土、日でしっかりリフレッシュできましたか。2年生のみなさんは今日から1年生の部活動見学・体験が始まりいよいよ「先輩」と呼ばれます。まだまだその呼び名になれないかもしれませんが、先輩の自覚を持って「後輩」を指導してあげてください。3年生のみなさん、対面式の企画・運営等、ありがとうございました。今週から本格的な修学旅行に向けた準備が始まります。

今日から給食も始まりました。明日12日(水)には1、2年生は「**進級テスト**」があります。今の自分の力をためす絶好の機会ととらえて頑張ってください。

春の全国交通安全運動は、5月11日～20日ですが・・・ ～今年度も交通事故ゼロをめざして！自転車に乗るときはヘルメットの着用を！～

石川県警察本部の発表では、令和4年の県内の交通事故件数は1,987件、負傷者数は2,248人(死者数22人)でした。15歳以下の負傷者は114人(死者数0人)です。本校においては、幸い大きな交通事故はありませんでしたが、きっとヒヤッとしたことはあったのではないかと思います。



当たり前ですが、交通事故を起こそうという人も交通事故にあいたいと思う人もいません。交通事故の原因を探ると「油断」と「余裕」というキーワードが浮かび上がってきます。「油断」は「いつも大丈夫だから・・・」「これくらいは大丈夫・・・」。例えばよく高校生が自転車に乗りながらイヤホンで音楽を聴いたり、スマホを操作しながら運転したりしてします。大きな通りで2人並んで走っていることもあります。これらの行為は「油断」です。みなさんは絶対にしないでください。

「余裕」は特に「時間の余裕」です。時間に余裕があれば、横断歩道がないところを渡ったり、信号が点滅しているのに無理矢理渡ったりしません。朝は時間に追われることが多いので、スピードを出している車や無理して交差点を曲がってくる車を見かけることがあります。特に交差点では、そんなことも考えに入れて十分注意してください。

「飛び出すな！車は急に止まれない！」「注意1秒！ケガ一瞬！」私が小学校のときに習った交通標語です。「交通事故ゼロ」で行きましょう。

令和5年 ～交通マナーアップいしかわ～
春の全国交通安全運動
 期間 5月11日(木)～5月20日(土)
 5月20日は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点
 ◆子どもを始めとする歩行者の安全の確保
 ◆横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
 ◆自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

「いしかわ交通安全！ビジョン」3つの「アイ」で交通事故防止
 ・交通安全！赤の色、緑を身につけて外にでよう
 ・横断歩道は！合図がありがたう
 ・1相手に伝えよう、交通安全ちよっというぽ

石川県・石川県交通安全推進協議会
 初めいしかわせ、石川県生涯学習振興課生活安全課(電話076-225-1387)

子どもを始めとする歩行者の安全の確保
なれた街いつもの道でもみぎひだり

- ドライバーは、進路等でスピードを落とすなど、道下校の子どもに注意しましょう。
- 夕暮れ・夜間の外出時は、明るい色の服装を心がけ、反射材等を着用しましょう。
- 手を上げるなど、運転者に対して横断する意思を明確に伝え、安全を確認してから横断しましょう。
- 横断歩道を渡る際は、歩行者の基本的な交通ルールを守りましょう。

横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
運転はゆとりとマナーのニ刀流

- ドライバーは歩行者を早い車速で発見し、横断歩道で歩行者優先の心づもりをしましょう。
- 安全運転サポート車への乗換えや後付けの安全運転支援装置の取付けも考えましょう。
- 後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを着用し、チャイルドシートは正しく使用しましょう。
- 飲酒運転・妨害運転(いわゆる酒気帯り運転)の厳禁を徹底し、酒気帯り運転を防止しましょう。
- 二輪車を利用する際は、ヘルメットやプロテクターを着用し、安全に利用しましょう。

自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
自転車に乗るなら必ずヘルメット

- 自転車に乗るときは、ヘルメットを着用しましょう。
- 自転車は原動力となる高回転部が危険です。万一の事故に備えて保険に加入しましょう。
- 二人乗り、並進、傘差し、スマートフォン・イヤホン使用等の危険な運転はやめましょう。
- 車庫前の点検と自転車安全整備士による定期的な点検整備を受けましょう。

石川県交通安全推進協議会(連絡先076-225-1890)
 県立知事の子や保護者の皆さま方、各々の状況について、県庁の相談員が無料の交通安全相談に対応しています。お困りの方はお気軽にご相談ください。(※1～18時・土日・祝日・年末年始を除く)
 ☐石川県庁第一課 交通安全課 電話:076-225-1778
 ☐県立総合センター第一課 交通安全課 電話:076-225-1778(受付時間)